

子どもが主役！挨拶いっぱい・笑顔いっぱい・花いっぱい！夢を育て、みんながつながる潤いのある学校



上 間 っ 子

令和2年6月22日(月)

那覇市立上間小学校

校長 新垣 千子

電話 098-917-3327

6月23日(火)は慰霊の日です。

明日は、慰霊の日です。

今年度は新型コロナウイルスの感染防止のため、県の慰霊祭も縮小となってしまいましたが、明日は、是非、ご家族で「戦争の悲惨さ」「平和の大切さ」を考えてほしいと思います。

学校においては、平和旬間を設定し、「平和学習」の特設授業、パネル展示等取り組んでいます。例年は講師の先生を招いて、講演会を行うのですが、今年度は、コロナ感染症の状況を踏まえ、各クラスで取り組むことになりました。

昔、沖縄では、地上戦がありました。そのことを語り続けていくこと。今でも紛争や戦争が行われている国があること。平和な世界を目指して、共にできることを考え、日頃から、一人ひとりが「お友達を大切にする心」「家族を大切にする心」「誰に対しても優しく接する心」を育てていきたいと思っています。

平和学習を終えて

6年2組 下門 七菜子

このビデオ（世界が100人の村だったら・ナディア13歳）を観て、私たちがどんな豊かな暮らしをしているかを思い知らされました。日本ではこんなところはめったにありませんが、世界と日本の違いを知ることができました。

社会で習ったみんな平等に生きる権利（基本的人権の尊重）をもっと世界に広めていくことが大切だと思いました。

私と2歳しか変わらないのに、こんなに生きること必死になっている人がいるのに私は、毎日を当たり前に生きていることが恥ずかしくなりました。生きること自体が幸せだと改めて思いました。

世界のみんなが平等に幸せに生きることを祈りたいです。募金活動にも積極的に参加したいと思いました。



12名の図書委員の皆さんも『平和ってどんなこと？』『おじいの命クトゥバ』などの本を紹介しています。

